

小・中・高校生のための
プログラム



KAKENHI



夏休み、大学で実験しませんか？
プログラム名 「果物で健康！！長寿！！」



リンゴやブドウは、なぜ健康にいいの？

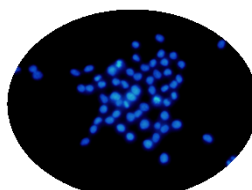
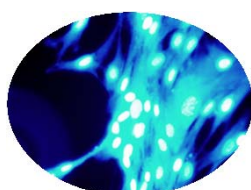
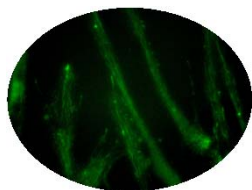


それは「ポリフェノール」のおかげです。

なかでも、「ポリフェノール・ポリマー」にすごい力があることがわかりました。

私たちは、なぜ果物が健康に良いのか解明するために、「生物」と「化学」の技術を使って研究しています。研究が大好きな先生や大学生たちと楽しくおしゃべりしながら、本格的な実験を体験してみませんか？

実施日	平成26年7月31日～8月1日の二日間連続 10時から14時ぐらいまで
場所	大阪電気通信大学工学部 環境科学科実験施設「エコラボ」 (大阪府寝屋川市初町18-8 京阪電車寝屋川市駅から徒歩10分)
募集人数	20名
対象	中学生、高校生
実験内容	食品に含まれるポリフェノール化合物を使って、生きた細胞への影響を観察します。培養細胞を植えるところから自分でします！ 普段なかなか味わえない本格的で楽しい実験です。
担当教員	環境科学科 バイオ化学系 准教授 齊藤安貴子
申込締切	平成26年7月1日
申込方法	(独)日本学術振興会ホームページから(6月上旬予定) → http://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html または 大阪電気通信大学 教育開発推進センター事務室にメールで →メールアドレス: ced-office@mc2.osakac.ac.jp
問い合わせ先	教育開発推進センター事務室にメールかお電話ください。 →メールアドレス: ced-office@mc2.osakac.ac.jp →電話 072-824-1131(代) (教育開発推進センター事務室につなぐよう、お伝えくださいね。)



←こんな細胞の
写真をお持ち帰
りできます！

工学部環境科学科は、地球と人類が直面する様々な環境問題についての正しい理解と認識を高めるとともに、環境に優しい化学物質の開発とエネルギーの有効利用技術およびバイオマテリアルの探求に関する3コース(バイオ化学コース、エコ化学コース、エネルギー機械コース)を軸とした実践的教育を行う学科です。環境意識が高く、幅広いフィールドで活躍できる人材の育成をめざしています。今回のプログラムは、(独)日本学術振興会による科学研究費補助金により進めた研究の一部を、中・高生に実験を通してわかりやすく伝え、科研費の成果を広く知っていただくために行うものです。



© JSPS 日本学術振興会